

令和 9 年度
大学院連合教職実践研究科
教科研究開発高度化系
入学者選抜 7 月選抜

人間発達探究コース
人間発達探究プログラム
学力検査問題

専門科目：プログラム別問題

注 意 事 項

1. 問題冊子は監督者の指示があるまで開かないこと。
2. 問題冊子の科目名と受験票に記載してある科目名が、一致しているか確認すること。
3. 問題冊子は表紙を除いて 1 ページ、下書用紙は 2 ページ、解答用紙は 2 ページとなっている。
4. 問題冊子等の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
5. 試験開始後、全ての解答用紙に必ず受験番号を記入すること。
6. 試験終了後、解答用紙は提出し、問題冊子は持ち帰ること。
7. その他については、監督者の指示に従うこと。

プログラム名	人間発達探究プログラム
--------	-------------

科目名	専門科目 プログラム別問題
-----	------------------

令和9年度
大学院連合教職実践研究科
教科研究開発高度化系
入学者選抜7月選抜
試験問題

(1 枚の 1)

以下から1分野を選択し、選択した分野の全ての問題に解答しなさい。

なお、解答用紙の1枚目に選択した分野を記入すること。解答欄が足りない場合は、解答用紙裏面を使用して差し支えない。

【教育学分野】

問1 日本の学校教育における2つの中立性について、教育学の観点から説明しなさい。なお評価に際し、特定の主義主張や出来事などについては対象外とするので、一方の立場や事象に偏ることなく、中立的かつ配慮ある記述を心がけるよう注意すること。

問2 日本の学校教育における学習評価について、現在の考え方とその課題点にわけてそれぞれ説明しなさい。

【心理学分野】

問1 児童期の認知発達の特徴を表す用語を一つ挙げ、その特徴について教育的支援の視点を含めながら説明しなさい。

問2 いじめへの理解と対応の留意点について、以下のすべての用語を用いながら述べなさい。
被害者、加害者、観衆、傍観者

【幼児教育分野】

問1 領域「環境」の内容を踏まえて、幼児が日常生活の中で数量や図形に親しむために、保育者として配慮すべきことは何か、具体例を挙げながら論述しなさい。

問2 海外から帰国した幼児や外国人幼児など、外国につながる幼児を幼稚園で保育するにあたり、大切にすべきポイントとしてどのようなものがあるか。また、そのためにどのような工夫が考えられるか。幼児の保護者に対する支援も含め、具体的な場面を挙げて述べなさい。

【特別支援教育分野】

問1 次期学習指導要領改訂に向け、教育課程部会特別支援教育ワーキンググループにおける議論では、障害の「社会モデル」を基本的考え方とする方向性が示されています。このことが教育現場にどのような変化を及ぼすと考えられますか。「社会モデル」とは何かを説明するとともに、自分の考えを述べなさい。

問2 日本における「インクルーシブ教育」を巡る動向について説明し、通常の学校における現状の課題および今後の方向性について述べなさい。